

令和7年度 路面性状調査業務委託
公募型プロポーザル 審査評価表

審査評価表

区分	評価項目		評価基準	配点	評価	評価点
全体評価	業務内容の適格性		業務実施上の課題や留意点及びその対応策が明確かつ妥当であるか。	5		
	提案内容の実現性		提案内容は具体性があり、実現性があるか。 (業務フロー・工程表等の妥当性)	5		
	地元優先		北九州市内の企業であるか。	8		
提案項目ごとの評価	技術提案	調査に対する技術力 ①②は測定方法によりどちらか1つの項目に加点	①路面性状測定車を保有しているか 【（一財）土木研究センターの性能確認試験合格車】	6		
			②新技術による測定・解析方法であり、一定の精度が確認されたものであるか。 (点検支援技術性能カタログ（国交省）【舗装編】への掲載があり、精度確認項目の○数が 1つ…1点、2つ…2点、3つ…3点)	3		
			②新技術情報システム（NETIS）に登録されており、識別記号が「VE」又は「VR」であるか。	3		
		工程管理	調査～解析にかかる日数 (400kmあたり60日を標準としてどの程度短縮されるか)	10		
		創意工夫	成果品の活用しやすさに対する工夫等 (例：調査時に取得した写真データ等を別業務で活用可など)	10		
		自由提案	提案技術の強み、独自性、利点等（調査、分析いずれも可） ※ただし他の評価項目の内容と重複しないもの	10		
プレゼンテーション	資料作成能力		提案書等が的確な文書表現・作図等の創意工夫、重点箇所の整理方法、類似実績の提示等、分かり易く、説得力があるか。	5		
	コミュニケーション能力		プレゼンテーションは分かり易く、説得力があるか。 また質疑に対して的確な応答であるか。	5		
	提案意欲		業務遂行に向けて、取組意欲や熱意が感じられるか。	5		
小 計 ①				75		
運営体制	実施体制		・適切な実施体制が確保されているか。（同種業務、類似業務の経験者や専門技術者の配置等） ・業務成果の品質向上（ミス防止体制等）の記載内容は妥当か。	5		
	予定技術者の資格実績	管理技術者	技術士資格〔建設部門（道路）〕又は、RCCM資格〔建設部門（道路）〕を有する。	5		
		企業実績	令和2年度から令和6年度に同種業務又は類似業務の実績がある。	5		
評価価格	見積額		満点（10点）×（提案価格のうち最低価格÷自社の提案価格）	10		
小 計 ②				25		
合 計（小計①+小計②）				100		

地元優先	
企業所在地	点数
市内	8
市外	0

NETIS識別項目Vの有無	
NETIS	点数
V登録あり	3
V登録なし	0

企業の業務実績	
実績	点数（1業務当たり）
同種業務	1
なし	0

担当技術者の資格要件	
資格	点数
技術士	2
RCCM	1
なし	0

①路面性状測定車の保有	
路面性状測定車	点数
保有している	6
保有していない	0

②新技術（カタログ掲載）	
性能カタログ	点数
○3つ	3
○2つ	2
○1つ	1

工程管理		
評価	内容	換算値
A	標準の3分の1	1.0
B	標準の半分	0.8
C	3週間程度の短縮	0.6
D	2週間程度の短縮	0.4
E	1週間程度の短縮	0.2
F	標準と同程度の日数	0

その他の評価項目		
評価	内容	換算値
A	非常に優れている	1.0
B	優れている	0.8
C	やや優れている	0.6
D	やや不十分	0.4
E	不十分	0.2
F	極めて不十分	0

・審査評価基準表に従い、評価項目ごとに6段階（A～F）で評価を行う。
・審査評価表の各配点に応じ、下記の審査評価基準表の換算値を乗じて集計する。
・審査員が極めて不十分と判断した場合は、配点にかかわらずF評価（「0」点）とすることができ
る。